

天草陶石の用途拡大を目指した研究開発

天草陶石は、「有田焼」「波佐見焼」「高浜焼」などの陶磁器の材料に利用

合理化と高品質化の研究開発



採掘の合理化



均質化・白色化



低コスト粉砕技術

高付加価値化に向けた研究開発



新陶土の製造技術の開発

○透光性

光の透過率1.5%を4%へ。
癒し効果に最適な陶土開発。

○低温焼成

本焼温度1,300度を1,200度へ
低温化。重油20%コスト削減と
環境に配慮したCO2削減。

新陶土提供



有田焼



環境に対応した抗菌性食器の開発
(佐賀県窯業技術センター)



波佐見焼



透光性のよい照明具の開発
(長崎県窯業技術センター)

産業技術センターと天草陶石組合企業との共同研究・開発